

2026年4月24日

令和 8 年岩手県大槌町の林野火災に伴う支援について 岩手県の企業・自治体向けに「ウェザーニュース for business」を無償提供 72 時間先までの林野火災リスク予測や、被害の報告機能で安全確保を支援

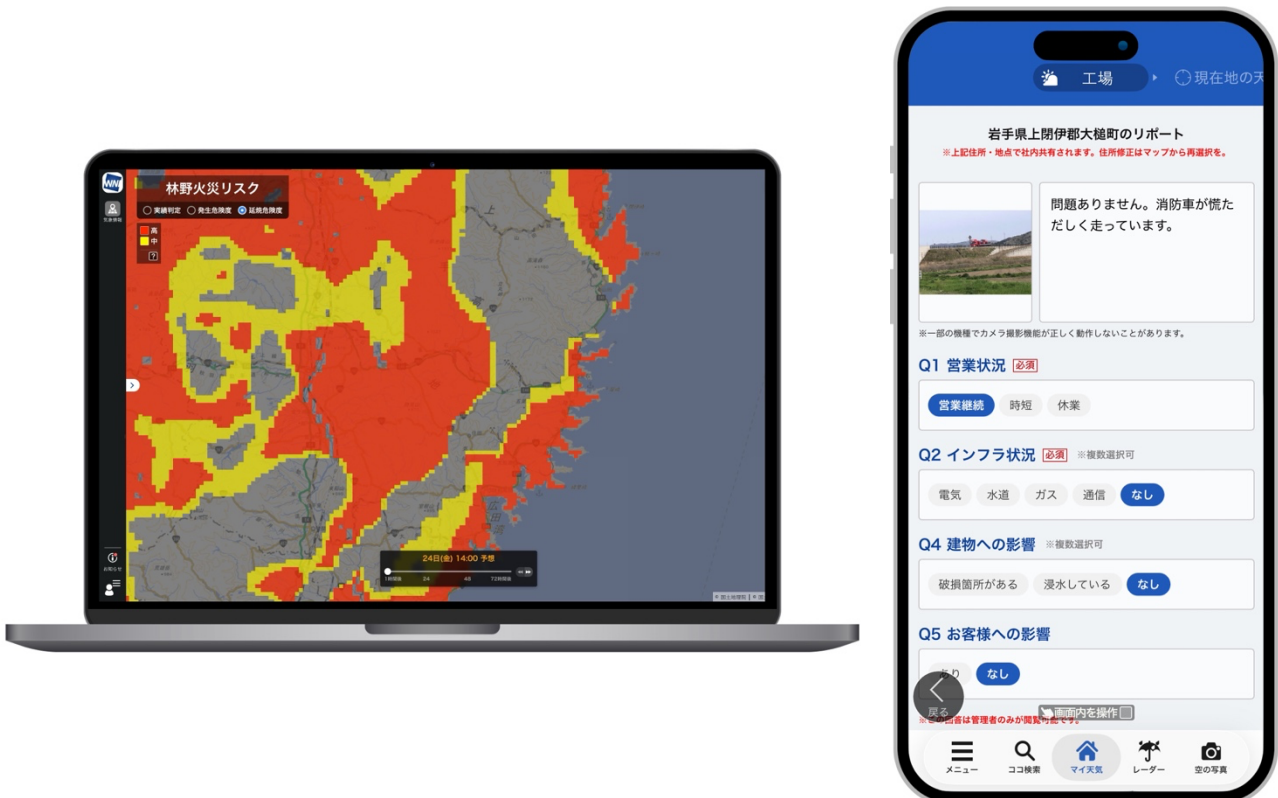
このたびの岩手県大槌町の林野火災により被災・避難された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

株式会社ウェザーニュース(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:石橋知博)は、拡大する林野火災に加え、北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表され、災害救助法が適用された岩手県の自治体や企業を対象に、法人向け気象情報「ウェザーニュース for business」を本日より期間限定で無償提供いたします。

本支援にお申し込みいただいた企業・自治体は、「ウェザーニュース for business」の林野火災リスク予測(※1)や被害の報告機能(※2)、風向・風速予測、30 時間先まで確認できる雨雲レーダー、地震・津波のプッシュ通知機能などが利用可能です。火災が鉄塔や送電線に迫り、電力インフラへの被害によるテレビやパソコンでの情報遮断が懸念されていますが、本サービスはスマートフォンアプリでもご覧いただけます。

今後、災害救助法の適用地域が拡大された場合も同様の措置を拡大します。現場の気象・地象リスク把握による安全確保や意思決定の一助となれば幸いです。

お申し込みはこちらから	「ウェザーニュース for business」のサービスサイトはこちら
https://wxtech.weathernews.com/contact/inquiry/	https://wxtech.weathernews.com/products/wfb/



◆支援内容の詳細

提供サービス	法人向け気象情報「ウェザーニュース for business」
提供コンテンツ	<ul style="list-style-type: none">・地震・推計震度分布・津波情報・林野火災リスク・写真 & 動画レポート(被害報告機能あり)・雨雲レーダー & 落雷・気象警報・可能性情報・台風進路・暴風域予測・風の予想(地上付近)・アメダス・熱中症危険度・WNI 雨量観測情報・大雨リスク対策
提供期間	2026年4月24日～2026年5月24日
対象地域	災害救助法が適用された都道府県
利用対象	上記地域に拠点(事業所・店舗・工場・配送センター等)を置く企業、および自治体など

◇お天気アプリのビジネス拡張版「ウェザーニュース for business」

当社は、2022年9月より予報精度 No.1(※3)のお天気アプリ「ウェザーニュース」を法人向けに拡張した「ウェザーニュース for business」を提供しています。累計 5,000 万ダウンロードの「ウェザーニュース」をそのまま業務でご利用いただけるように、アプリ上に企業や団体の専用ページやプッシュ通知を追加しており、ニーズにあわせてカスタマイズした気象情報を閲覧できます。

拠点ごとの天気予報や雨雲レーダー、落雷、停電リスク、台風の進路予測、河川水位、冠水・浸水予報、避難情報など、様々な気象情報を提供しています。一般の有料会員向けのメニューである雨雲レーダーや台風進路予測のほか、雨雲アラームや地震・津波情報などのプッシュ通知機能もご利用可能です。

また、管理者向けのパソコン版専用ウェブサイトも用意しており、数か所～数千か所の拠点とあらゆる気象情報をマップ上で重ね合わせることができます。全拠点の気象リスクを閲覧できるので、災害対策本部や危機管理の担当者などが拠点のリスクを網羅的に把握したい場合に適しています。

※1 2026年1月15日発表:「ウェザーニュース for business」で林野火災リスク判定を提供

<https://jp.weathernews.com/news/54532/>

※2 2025年3月12日発表:「ウェザーニュース for business」に被害の報告機能を追加

<https://jp.weathernews.com/news/51420/>

※3 2025年6月5日発表:「ウェザーニュース」が3年連続で予報精度 No.1 を獲得

<https://jp.weathernews.com/news/52507/>